

令和5年度
林業土木工事等検査結果の概要

(令和6年6月)

新潟県農林水産部治山課

目 次

1 請負工事成績評定

- (1) 令和5年度請負工事完成検査の概要 1
- (2) 令和5年度請負工事成績評定結果（発注機関別） 2
- (3) 令和5年度請負工事成績評定結果（業種別） 3

2 委託業務成績評定

- (1) 令和5年度委託業務完成検査の概要 4
- (2) 令和5年度委託業務成績評定結果（発注機関別） 4
- (3) 令和5年度委託業務成績評定結果（業種別） 5

1 請負工事成績評定

(1) 令和5年度工事完成検査の概要

令和5年度に県営林業土木工事の成績評定を行った完成検査件数は、令和4年度の134件から21.6%増の163件であった。

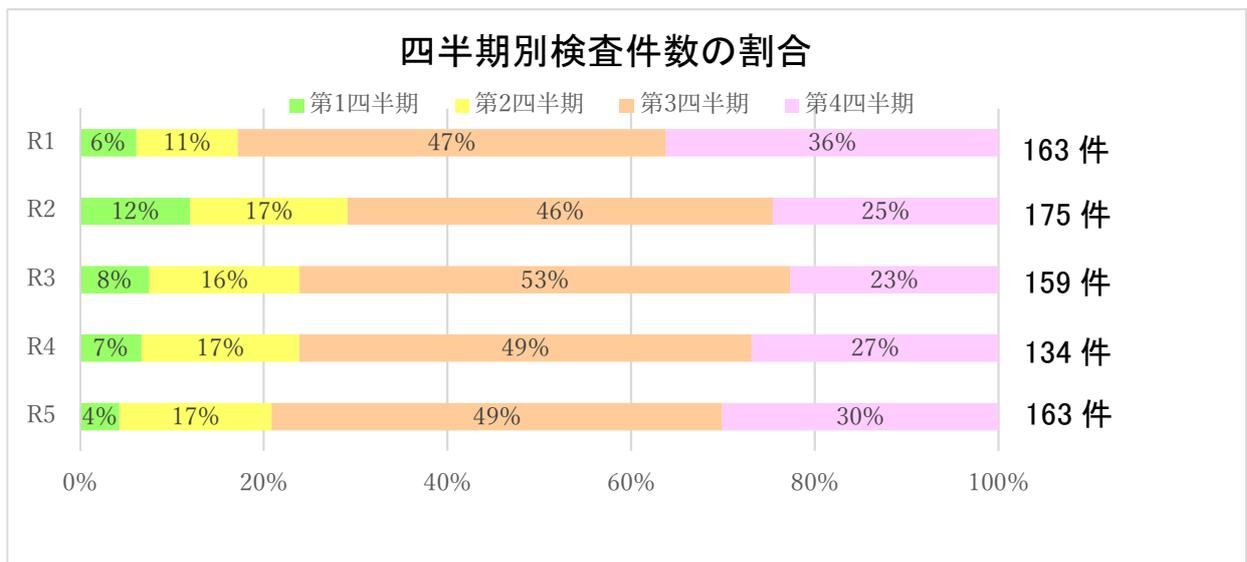
工事検査の時期が10～12月の第3四半期に集中する傾向は例年と変わりなく、その検査件数は全体の49%とほぼ半数を占めている。

表-1 業種別、四半期別の完成検査実績表（成績評定を伴う工事のみ）（単位：件）

業種	四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
土木一式		7	23	58	27	115
うち土木A (7,000万円以上)			6	7	6	19
うち土木B (2,500～7,000万円)		2	10	34	14	60
うち土木C (700～2,500万円)		4	7	16	7	34
うち土木D (700万円未満)		1		1		2
さく井			4	4	2	10
法面処理				8	10	18
森林整備				10	10	20
合計		7	27	80	49	163
(%)		(4%)	(17%)	(49%)	(30%)	

注) 1. 成績評定を行った検査の件数である。

2. 林業土木工事検査監のほか、地域機関の課長等による検査件数を含む。



林業土木工事検査監が担当した県営林業土木工事の検査件数は表-2のとおり。

完成検査及び臨時検査の計は前年度比122%となった。令和4年8月の県北豪雨災害の影響で5年度の件数が増加する結果となった。

表-2 工事検査監による検査件数 (単位：件)

区 分	令和5年度			令和4年度		
	完成検査	臨時検査	計	完成検査	臨時検査	計
林業土木工事	98	88	186	75	78	153

(2) 令和5年度請負工事成績評定結果 (発注機関別)

発注機関別成績評定結果は表-3のとおりである。

全体平均点は87.2点で、令和4年度の全体平均点87.1点より0.1点上昇した。

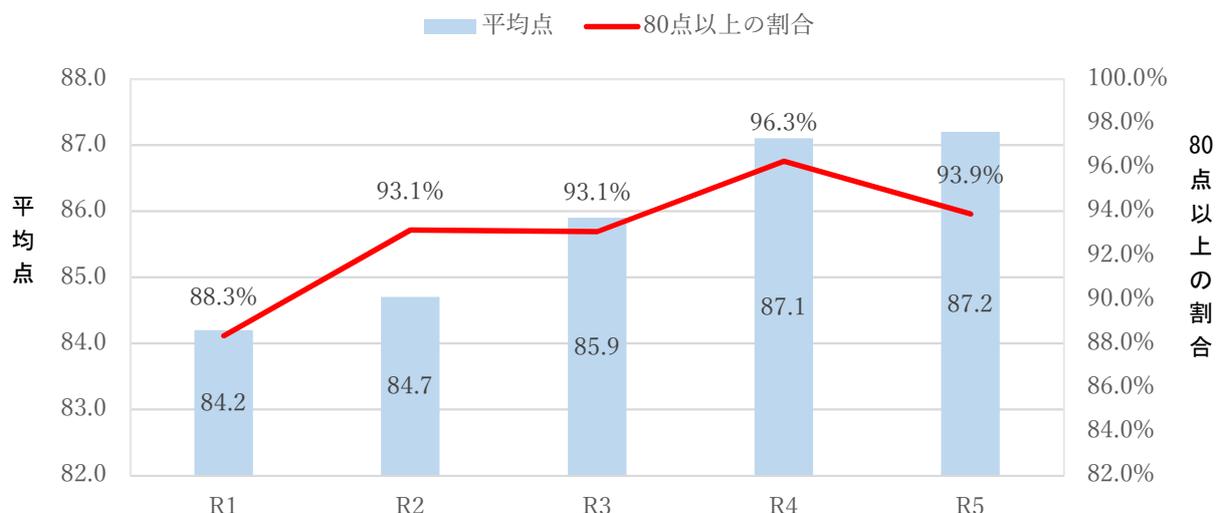
80点以上の工事割合について、令和5年度は93.9%となり前年度より2.4ポイント減少した。

表-3 発注機関・成績別工事件数、平均点 (単位：件)

発注機関	評点	90点以上	89点 ~80点	79点 ~75点	74点 ~70点	69点 ~65点	64点 ~60点	計	平均点	80点以上の割合
村上農林振興部		14	18					32	88.7	100.0%
津川地区振興事務所		2	8			1		11	85.9	90.9%
新潟農林振興部		3	6	2				11	86.5	81.8%
長岡農林振興部		8	14					22	88.2	100.0%
南魚沼農林振興部		7	18	2	1			28	86.5	89.3%
上越農林振興部		3	13	1	1			18	85.8	88.9%
上越東農林事務所		1	8		1			10	86.4	90.0%
糸魚川農林振興部		7	12	1				20	88.2	95.0%
佐渡農林水産振興部		4	7					11	86.4	100.0%
合 計		49	104	6	3	1		163	87.2	93.9%
	(%)	(30%)	(63%)	(4%)	(2%)	(1%)				

R4年度全県	30	99	5				134	87.1	96.3%
R3年度全県	28	120	10	1			159	85.9	93.1%
R2年度全県	15	148	7	5			175	84.7	93.1%
R1(H31)年度全県	7	137	12	6		1	163	84.2	88.3%

平均点と80点以上の割合の推移



(3) 令和5年度請負工事成績評定結果（業種別）

業種別成績評定結果は表-4のとおりである。業種別の平均点をみると、土木一式の平均は87.7点で令和4年度の87.1に対し0.6点の増加となっている。ランク別の内訳は、土木A【89.4点(R4:88.1点)】、土木B【88.1点(R4:87.5点)】、土木C【86.2点(R4:86.6点)】、土木D【86.5点(R4:82.8点)】となっており、Cランク以外は前年度から平均点が上昇した。また、法面処理は89.8点と前年度の89.1点より0.7点上昇した一方、さく井は89.8点から2.6点下がって87.2点、森林整備は83.4点から1.3点下がって82.1点、という結果となった。

表-4 業種・成績別工事件数、平均点

(単位：件)

業種	評点	90点以上	89点~80点	79点~75点	74点~70点	69点~65点	64点~60点	計	平均点
土木一式		38	73	3		1		115	87.7
うち土木A (7,000万円以上)		10	9					19	89.4
うち土木B (2,500~7,000万円未満)		20	39			1		60	88.1
うち土木C (700~2,500万円未満)		8	23	3				34	86.2
うち土木D (700万円未満)			2					2	86.5
さく井		1	9					10	87.2
法面処理		9	9					18	89.8
森林整備		1	13	3	3			20	82.1
合計 (%)		49 (30%)	104 (63%)	6 (4%)	3 (2%)	1 (1%)		163	87.2

2 委託業務成績評定

(1) 令和5年度委託業務完成検査の概要

令和5年度に成績評定を行なった委託業務件数は、表-5のとおりである。
 成績評定を実施した件数は94件で、前年度75件より19件の増加となった。
 検査時期は、第4四半期が全件数の49%にあたる46件、第3四半期が33%にあたる31件で、下半期が82%にあたる77件となっている。

表-5 委託業務別、四半期別の検査実績表（成績評定を伴う委託のみ）（単位：件）

業種	四半期	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)	第4四半期 (1～3月)	計
建設コンサルタント業務		3	5	17	24	49
測量業務		3	3	7	7	20
地質調査業務			2	6	14	22
調査・試験業務			1	1	1	3
合計 (%)		6 (6%)	11 (12%)	31 (33%)	46 (49%)	94

注) 1. 当初契約額が200万円以上の成績評定を行った完成検査の件数である。

2. 委託完成検査は全て地域機関の課長等によるものである。

(2) 令和5年度委託業務成績評定結果（発注機関別）

発注機関別成績評定結果は表-6のとおりである。
 全体平均点は85.1点で、令和4年度の全体平均点86.2点より1.1点減少した。
 80点以上の件数は81件で全体の86%であり、前年度より7ポイント減少した。

表-6 発注機関・成績別委託業務件数、平均点（単位：件）

発注機関	評点	90点 以上	89点 ～80点	79点 ～75点	74点 ～70点	69点 ～65点	64点 ～60点	計	平均点
村上農林振興部		7	14	1				22	86.3
津川地区振興事務所			3	1				4	81.0
新潟農林振興部		1	1					2	87.0
長岡農林振興部			8					8	85.0
南魚沼農林振興部			10	3	1			14	81.7
上越農林振興部			7	4	2			13	80.1
上越東農林事務所		7	5					12	89.9
糸魚川農林振興部		4	4		1			9	87.3
佐渡農林水産振興部		3	7					10	87.8
合計 (%)		22 (23%)	59 (63%)	9 (10%)	4 (4%)			94	85.1

(3) 令和5年度委託業務成績評定結果（業務別）

委託業務別成績評定結果は表-7のとおりである。

検査件数が10件以上ある業種（建設コンサルタント業務、測量業務、地質調査業務）の平均点は、建設コンサルタント業務85.4点(R4:86.2点)、測量業務81.8点(R4:84.3点)、地質調査86.9点(R4:87.7点)と全て前年度より減少した。

表-7 業種・成績別工事件数、平均点

(単位：件)

業種	評点 90点 以上	89点 ~80点	79点 ~75点	74点 ~70点	69点 ~65点	64点 ~60点	計	平均点
建設コンサルタント業務	10	33	4	2			49	85.4
測量業務	1	15	3	1			20	81.8
地質調査業務	8	11	2	1			22	86.9
調査・試験業務	3						3	90.7
合計 (%)	22 (23%)	59 (63%)	9 (10%)	4 (4%)			94	85.1